

KIS インターナショナルスクール

KIS インターナショナルスクールへようこそ

KIS のドアを一步くぐるとそこでは、生徒たちが発見する喜びを味わい、アットホームな環境の中で、もっと知りたいという意欲を感じながら学校生活を送ることができます。KIS は皆さまのご入学をお待ちしています。

KIS では、生徒がバランスの取れた聡明で、国際感覚豊かな地球市民になるよう支援しています。わが校は、生徒に人生や学習に対する情熱を身につけさせると同時に、異文化間の尊重と理解を培うよう育成する、健全な活力あふれる学校です。

学校の概要とカリキュラム

キャンパスは、慌しいビジネス街の騒音と公害から離れた、フェンスで囲まれた監視付きの閑静な住宅街に位置しています。美しいデザインの施設は、IB プログラムの教育を円滑に行うために設計されており、学習しやすい広々とした緑あふれるのどかな環境にあります。そのため、生徒の身体面・精神面において、健全な成長を促進しやすい環境となっています。

KIS インターナショナルスクールは 1998 年に設立した、国際バカロレア (IB) ワールドスクールです。KIS の生徒は厳しいカリキュラムをとおして、国際的な人との付き合い方、知識、価値やスキルを学びます。わが校は 3 つの IB プログラムを提供する、IB 認定校です。IB はヨーロッパの国際研究チームにより、40 年以上も前に設立された国際カリキュラムです。IB は特に、一貫性を備えた、応用の利く、質の高い国際教育（有名大学入学資格を含む）を、世界を移動する家族に提供するよう、開発されました。IB は全世界 135 カ国以上、3,000 校を超える学校で採用されています。IB プログラムは、各国のカリキュラムや国のシステムからは独立していますが、世界中の多くの重要カリキュラムも取り入れています。これにより生徒は、一貫性と連続性を備え、生徒の能力が発揮できるよう開発された、政策や政治の転換に影響されないカリキュラム内で学習することができます。

IB には 3 歳から 6 歳を対象とした初等教育課程、12 歳から 16 歳を対象とした中等教育課程、16 歳から 19 歳を対象としたディプロマ課程の 3 段階の教育課程があります。

KIS スクールの設立者兼学長のサリー・ホーロウェイは、IB 委員会の委員長としての役割を通じ、国際 IB 理事会の役員も務めています。わが校はまた、カウンスル・オブ・インターナショナルスクール (CIS) より正式に認可を受けています。地元ではタイ国文部省より認可をうけており、タイ国インターナショナルスクール協会 (ISAT) の現会員です。KIS の多くの教職員が追加で IB 資格を取得しているため、全 IB 課程において、教員は非常に熟練した指導を行っています。2009 年末には、IB 理事 1 名、国際ワークショップ評価人 2 名、ワークショップ指導者 5 名、国際審査官 2 名、初等教育課程 (PYP) 認証者 2 名、PYP チームリーダー 1 名がそれぞれ加わっています。専門的能力の開発が、KIS のスタッフのために進められています。

初等教育課程 (IB PYP)

KIS は、初等教育課程は低学年から 5 年生までの生徒を対象としており、全教員は、特にこの年齢層に適した訓練を受けています。

生徒は 2 歳半より KIS に入学することができます。幼い生徒は低学年センターにて、自立を促し、自ら質問するよう、また学ぶことが楽しくなるような配慮の行き届いた環境にて、遊戯を通じて学習することができます。

3 歳から 11 歳 (または低学年から 5 年生) までを対象とした PYP は、知識が絶え間なく発展し続ける相互関連した世界において、子供たちが自分の役割を理解する支援しています。PYP は、子供たちが学んでいることを自分の周りの世界に結びつけ、知識の異なる分野が互いに関連し合う方法を自ら理解するよう促進します。

PYP ではまた、生徒が生涯にわたる学習に活動的に取り組むめるよう準備します。生徒は 6 つのテーマの枠内で、あらゆる学習分野に取り組みます。地理的位置にかかわらず全生徒がそれらを識別できるよう、テーマは国際的重要性を持つものになっています。テーマは学際的で、それはさまざまな科目を掛け合わせることを意味します。このため、テーマは生徒が一つの科目の学習範囲を超えて理解力を高めることを促しています。

この教育課程では、単なる知識以上のものを学びます。生徒が、概念、能力、態度を向上させることで、常に学び、クラスの内外で成功するよう支援します。教育課程終了後生徒は、クラス内に重点を置くだけでなく外の世界でも、自分の持つ知識を応用することができるよう、しっかりとした基礎をもつようになります。

中等教育課程 (IB MYP)

11歳から16歳までの生徒を対象としたIB中等教育課程は、IB PYPから継続した5年間の課程で、IBディプロマ課程への最適な準備課程となっています。MYPもまた、生徒が概念を理解し、クラスや現実の世界で知識を応用することを促しています。

難しいがやりがいがあり、主題も多様で、成し遂げることに重点を置いたMYPは、生徒が批判的かつ反射的思考を持つよう支援しています。この課程は8つの科目グループ（第一言語、第二言語、人文科学、技術、数学、芸術、科学、体育）から構成されており、生徒に科目間を連結させるる5つの「相互作用の分野」を中心とした総合的なものとなっています。これらは学習を現実の世界や地球規模の問題に結びつけ、生徒は学んできたことをよく考え、それに基づいて行動をとることが求められるようになります。

相互作用の分野は、学習、地域社会とサービス、環境、人間の知恵、健康と社会教育への取り組みを含んだ、科目にのみとられない学習枠を提供しています。MYPは、各生徒が教師のアドバイスをもとに選択する個人的プロジェクトを備えており、それはこの過程を通じて発展させてきた理解とスキルを生徒が実際に示す良い機会となっています。MYP終了後は、生徒は精神的にも学究的にも、責任のある地域社会、国、そして国際レベルの一員となることができます。

ディプロマ教育課程 (IB DP)

16歳から19歳までの生徒を対象としたIBディプロマ (DP)教育課程は、生徒に大学進学を目指した能力を身につけさせます。IBディプロマは、有名で広く公認された大学入学資格です。数多くの大学はIBディプロマを取得した生徒からの申し込みを優先し、ディプロマで一定の成績を修めていれば、しばしば一年目の学科に対して単位が与えられることもあります。

難しいがやりがいのある一方、バランス良く熟考されたDP課程は、大学での学習や、相互接続したグローバル世界において責任ある役割を担っていく上で応用できる、国際精神の感覚を持った批判的思考を学ぶ上で重要です。

通常2年間以上の課程で、DPの生徒は6つのコースを基準以上のレベルで学びます。コースは広域範囲の学習とスキルを保証する、言語、社会、実験科学と数学を含み、他に芸術グループからの追加コースや主要テーマからの追加コースを選択します。

DPは6つの主要コースを一斉に運営しながら、通常教室の外で行われる課題論文、知識理論、CAS（創造性・活動・貢献）の3つも必修科目としています。それらの追加要素には、教育経験を広げるものや、さまざまな状況において生徒が知識と理解を応用することに挑戦できるものを含みます。課題論文は、生徒が選択した課題について4,000語必要とする論文です。学習科目の内の一つについて、生徒に綿密な課題研究の取り組みに挑戦させることで、独自の調査能力を育成しています。知識の理論はその名が示すとおり、生徒が疑問に感じ、知識の本質を実証するよう促します。これはさまざまな種類の知識（科学的・芸術的・数学的・歴史的）に加え、さまざまな形の知識（知覚・感性・言語、知性）の評価を含みます。CASは生徒に、実生活のさまざまな課題や挑戦に取り組み、教室の外に身を置いて経験したことから積極的に学ぶことを課しています。KISが実施するCAS活動の例は、生徒新聞のグループ、恵まれない子供のためのデイケアセンター支援グループ、野良猫や野良犬の保護支援グループ、演劇クラブやサルサ・ダンスクラス、またアルティメット・フリスビーやバスケットボールを含む楽しいスポーツグループ等です。CASのもとでは、3つすべてを組み合わせたたり、それぞれに関連する活動を別々に行うこともできます。

就業前の準備であるか大学への進学準備であるかを問わず、DPは大人の心構えを促す環境を通じて、生徒がキャリアパスを選択できるよう考案されています。外の世界への旅立ちを支援するため、KISの教員の中にはフルタイムの学生カウンセラー、大学コーディネーター、DPカウンセラーが含まれています。

国際バカロレア (IB)

国際バカロレアは、その使命に動機付けられた非営利教育団体で、生徒に焦点を合わせています。1968年に設立された国際バカロレアは、3歳から19歳までの85万人以上の生徒に3つのチャレンジプログラムを開発・提供するため、現在では135カ国以上、3,000校を超える学校と連携しています。これらのプログラムは、急速にグローバル化が進む世界にて生活、学習、労働するのに必要な知的、個人的、精神的、社会的能力の開発を支援しています。IBのミッション・ステートメントには、以下のおとり精神と目標が要約されています。

“国際バカロレアは異文化間への理解と尊重を通じ、より良い平和な世界を築くため、探究心を備えた、聡明で思いやりのある若者の育成を目的としています。この目的を達成するため国際バカロレアは、学校、政府、国際機関と連携し、国際教育や厳密評価を行うチャレンジプログラムを開発しています。これらのプログラムは世界中の生徒が、自分とは異なる他人もまた正しい場合があることを理解する、積極的で思いやりのある、生涯の学習者となることを促進しています。”